



株式会社ホテル一畑



個別分散



ヒートポンプ給湯



ホテル一畑(右建物が新しい本館)

江戸のまちなみを残す城下町 風光明媚な水の都に名湯が点在

島根県松江市は山陰地方のほぼ中央に位置し、松江開府の祖、堀尾吉晴が1607年から5年の歳月をかけ完成させた国宝松江城をいただく城下町であり、内堀・外堀にめぐらされた水路と東の中海、西の宍道湖をつなぐ大橋川からなる水の都である。

近年、“美肌県”との知名度が上がる島根県には60カ所以上の豊富な温泉が点在し、松江市にも日本最古の玉造温泉と宍道湖畔からの眺望が楽しめる松江しんじ湖温泉がある。

BCPと省エネルギー性を考慮した 新本館がグランドオープン

ホテル一畑は、美しい宍道湖を北岸

より望み、水郷ならではのゆったりとした趣のある宿泊施設である。今回大規模なリニューアルを行い、2021年5月に新しい本館がグランドオープンした。

「郷土を思いお客様を思う」をコンセプトとした上質な客室は、各階ごとに古代色を割りあてたテーマカラーを使い、シックで落ち着いた統一感を表現している。最上階の展望大浴場は、広い湯殿の天然温泉が朝夕異なる宍道湖の趣とともに、旅の疲れをゆっくりと癒してくれる。

当ホテルのこだわりは、「見える」内装やサービスだけに留まらない。新しい本館の給湯供給システムは、重油焚真空式温水ヒータ+空気熱源ヒートポンプによるハイブリッド給湯方式を採用している。ハイブリッド給湯方式はBCPに重点を置いた設備方針により、

災害時における必要機能維持と省エネルギー性を考慮して採用した。

施設で一時的に燃料が不足した状況になっても、電気熱源による限定的な給湯供給を可能とした。空調設備に

は空気熱源ヒートポンプエアコンを採用し、屋上配置の室外機は防振架台、冷媒管、動力盤、配線をユニット化したものが採用され、工期の短縮化に寄与している。

ホテル一畑はBCPと省エネルギー性を考慮してリニューアルした施設とともに、ゆったりとくつろげる空間と充実したサービスで、出雲路へお越しのお客様をお迎えする。



貯湯タンク



業務用エコキュート



ユニット化されたビル用マルチエアコン

ホテル一畑

所在地：島根県松江市千鳥町30
 建築設計：㈱三菱地所設計
 建築施工：清水建設一畑工業共同企業体
 設備設計：㈱三菱地所設計
 設備施工：清水建設一畑工業共同企業体
 延床面積：14,074.04㎡
 竣工：2021年
 URL：<https://hotel.ichibata.co.jp/>

■設備概要

業務用エコキュート 40kW×1台
 [三菱電機] 貯湯槽 17㎡
 空気熱源ヒートポンプエアコン
 1,501.3kW×34台 [三菱電機]
 水熱源ヒートポンプチャラー
 175kW×2台 [三菱電機]

